



「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

縁日を開催しました♪

5月27日（日）今月の行事として縁日を開催いたしました。

2階デイルームにて、お食事はラーメンとワッフル、飲み物はジュース類とノンアルコールビールです。3階、4階、5階と順々に入れ替え制で皆様に来場して頂きました。



行事委員ははっぴを着て、食事をその場で振舞いました。ラーメンを食べる事

が難しいご利用者様もいらっしゃるのですが、麺や具を少し刻んだり、トロミをつける等の工夫をして、より多くの方に食べて頂く事が出来ました。



娯楽はカラオケ、ボーリング、的当てがあり、ご利用者様方は好きなものを楽しまれました。



カラオケでは、皆様、歌が本当にお上手です。（だいぶ、歌いこんでいらっしゃる様子です！）さらに、手拍子や掛け声で大盛り上がりとなりました。

普段と違ったお祭りの雰囲気の中で和気あいあいと楽しい一時を過ごす事が出来ました。

3階介護福祉士 渡辺 寛子

『みんなの町の清掃デー』

5月27日（日）草木の香りが清々しい気候の中、みんなの町の清掃デーが開催されました。上川東部町会より若い人たちの力が必要とお誘い頂き、清掃デーに参加させて頂く運びとなりました。

当日は上川東部町会の皆さんとGMGゴルフ場坂下に集まり、西八王子病院・ウエストケアセンター周辺からGMGゴルフ場私道を通り、上川東部会館まで清掃作業を行いました。道端にはペットボトルやコンビニ弁当のゴミ、車のタイヤホイールカバー、パソコンテレビ等、一部不法投棄と疑われる物まで落ちていました。



上川東部町会から「清掃活動に協力してくれてありがとう、また次の活動も頼むよ」とのお言葉を頂きました。上川東部町会の皆様、ありがとうございます。上川町民の皆様、ご利用者様、面会者の方々が気持ち良く道路を往来できますよう、今後も町の清掃活動を続けていきたいと思っております。
支援相談員 久保 真一

3D作品作りました！ vol.2

先月に続き、5階フロアでのフロアリハとして、利用者様と作品作りに取り組みました。

入所者様達が、季節感を感じるようにと思い、今回のテーマは「リアル☆鯉のぼり」です。トイレトペーパーの芯をカットし、1つ1つ色を塗る作業や、貼り付けていく過程で、「昔を思い出すね」「本物に見えるかな？」等利用者みなさんのワクワクした表情や言葉が印象的でした。完成した作品はどんどんフロア内に展示していきますので、5階に見に来て下さいね！今後も季節を取り入れた、リアルでド派手な作品作りに取り組んでいきます。5階 介護職員 末永みゆき



衣替えのお知らせ

梅雨に入る季節となり、昼間暑く、気温差の大きい日々が続いておりますが、今年もそろそろ衣替えの時期を迎えます。入所のご利用者様につきましては居室担当より衣類についてのご連絡をさせて頂く場合がございますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



6月行事予定

- ・映画観賞会
6月22日（金）・23日（土）
- ・ジャズ喫茶
6月29日（金）

【編集後記】 梅雨の時期になり、雨は降るけど昼間は気温が上がり、なんだかムシムシ…。気持ちもスッキリしないと感じる方も多いのではないのでしょうか？一方で暑い夏に備えて植物たちは潤いを補給している時期でもあります。楽しい夏への準備時期と考えてはいかかでしょうか？ ウエストケアセンター広報委員会一同

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター

発行年月日 平成三十年六月八日

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

Tel:042(654)5511

Fax:042(654)7716

<http://www.ims.gr.jp/west-hp/>

栄養科にとっておきレシピ

梅雨のお話



梅雨は、中国から「梅雨（ばいう）」として伝わり、江戸時代よりつゆと呼ばれるようになりました。

日本歳時記には、「此の月淫雨ふるこれを梅雨（つゆ）」と名づくとあります。中国では、黴（かび）の生えやすい時期の雨という意味で、元々「黴雨（ばいう）」とよばれていましたが、カビでは互換が悪いため、同じ「ばい」で季節に合った「梅」の字を使い梅雨になったとする説。「梅の熟す時期の雨」という意味で、元々梅雨と呼ばれていたとする説があります。

日本で「つゆ」と呼ばれるようになった由来は、「露（つゆ）」からと考えられますが、梅の実が熟し潰れる時期であることから、「潰ゆ」と関連つける説もあります。

今回は梅雨の時期ということで、梅料理を紹介したいと思います。

梅ご飯の作り方

材料（4人分）

米：2合

新生姜：1片

塩：小さじ2/3

ちりめんじゃこ：大さじ4

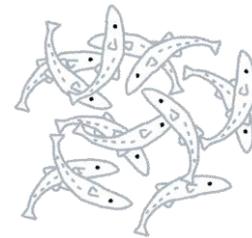
紫蘇：適量

酒：大さじ1

梅干：中4個

昆布：1枚

白いりごま：大さじ4



作り方

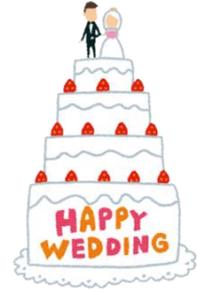
- 1 お米は洗って30分以上浸水させてザルにあげる。新生姜は千切りにしさっと水にさらす。
- 2 炊飯器に米、酒を入れて、残り分量の水を足し、梅干は大まかにちぎり、生姜・梅干・塩・昆布を加えて炊く。炊き上がったら梅干は種を取り、昆布は細切りし、じゃこ、白ごまを加え、混ぜる。
- 3 お好みで紫蘇は千切りにして混ぜる又はおにぎりの際は海苔代わりに巻く。

管理栄養士 鈴木真美





夢プラン報告 Vol.5



～孫の結婚式に参加したい～

ウエストケアセンターで取り組んでいる夢プラン。今回はお孫さんの結婚式に招待され、本人の「行きたい」という強い希望と、娘様の連れて行ってあげたいという気持ちから“夢”を実現することになった100歳の利用者さんご家族のお話です。

ご本人は結婚式に行くことが決まってから「祝船を歌うんだ！」と練習され、当日を楽しみにされていました。

式場へ向かう車内では「良い天気恵まれて、100歳でこんなことができ嬉しいよ」と生き生きされていました。

式場到着し、親戚の方々に会うと「おお、久しぶりだな。俺は100歳になったぞ！」と楽しそうに話されていました。



控室では「健康第一」とスピーチされ、アカペラで祝い船を歌われました。挙式に参列された際には「昔と違って何だか分かんない。疲れたよ。」と話されていましたが、帰りの車内では「今日は本当に良かった。みんなに会えてよかった！式に出られて良かった！ありがとう」と何度も仰り、有意義な時間を過ごせたようでした。

娘さんからは「父の夢が叶った」「100歳で孫の結婚式に出席できるなんて夢にも思わなかった」とのお言葉を頂きました。

今回、施設では見られないご本人の幸せいっぱいの表情を側で見守ることができ、思い出に残る一日を過ごさせて頂きました。

今後ご利用者様の声、ご家族の声をじっくり聴き、夢の実現に向けてお手伝いをさせて頂きます。正面玄関には“夢プラン”が数多く紹介されています。ご来所の際にぜひご覧ください。

